

平成29年度 事業実施報告書

一般社団法人北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	砂防防災講演会	事業経緯	継続	実施体制	共催	担当所属	富山支所
事業名 (大項目)	災害に対する安全・安心推進事業	分類名 (中項目)	防災意識醸成活動支援事業		事業区分	講座、セミナー、育成	

1. 事業目的

わが国、そして世界で過去に経験したことのない大雨や巨大地震、火山噴火など想定を超える規模での災害が頻発する近年、この先「いつ、どこで発生するかわからない災害」に備える必要がある。

防災に対する意識の変化、砂防事業が暮らしにもたらした効果、日常の暮らしと防災といった防災意識の地域住民への浸透を図るとともに、活動を通じて砂防事業に造詣の深い人材の育成に資する。

2. 事業実施体制

共催: 上市町、砂防防災講演会実行委員会(以下、構成団体)
立山砂防女性サロンの会、NPO法人日本防災士会富山県支部、
(一社)北陸地域づくり協会、立山山麓防災・安全対策協議会、
NPO法人富山県砂防ボランティア協会、立山・神通砂防スペシャルエンジニア
後援: 国土交通省立山砂防事務所、富山県土木部防災課
協賛: (一社)富山県治水砂防協会、(一社)斜面防災対策技術協会富山支部、
(一社)富山県建設業協会立山支部、(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部、
(一社)富山県測量設計業協会、立山カルデラ砂防博物館

3. 事業実施概要

■立山カルデラ見学会

開催日: 平成29年8月22日(火)
場所: 立山カルデラ内
参加者: 20名

■防災講演会in上市町

日時: 平成29年8月27日(日) 13:15~16:00
場所: 上市町まちなか交流プラザ「カミール」
プログラム:

- ▶ 基調講演「土砂災害から命を守るために」
亀江 幸二(砂防ボランティア全国連絡協議会会長)
- ▶ 活動報告「防災士の活動について」
島崎 定則(富山県防災士会事務局次長)
- ▶ 上市町からの報告
 - ①「土砂災害ハザードマップの取り組みについて」
佐伯 邦夫(上市町建設課技師)
 - ②「災害対策を考える(自分の命は自分で守る事が出来ますか)」
山崎 列子(元かみいち総合病院副院長)
- ▶ 土砂災害パネル展示
参加者: 約160名

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は、土砂災害に関する現状や災害から身を守るための知識や避難行動、また、被災地の現状や復興状況、防災に関するさまざまな情報を提供し、市民の「学ぶ場」としている。今回の開催地 上市町では、多くの地域住民が参加し、町の取り組みや災害時の対策への認識、地域が主役の防災に向けた取り組みについての理解を深めるとともに、痛ましい災害現場の被災状況や復旧活動など災害現場の現実を知ること、防災への心構えを新たにすることができた。

土砂災害について、砂防について、防災について、今後も広く市民や地域に理解され安全・安心の地域づくりにつながる効果が期待できる。



防災講演会



立山カルデラ見学会